

第6回ネイチャーフェスティバル報告

日 時：2009年9月16日（土）10：00～15：00

場 所：川崎市幸区 パイオニア（株）川崎事業所 空き地

共 催：NPO幸まちづくり研究会「」・NPO緑のダム北相模 運 営：ネイチャーフェスティバル実行委員会

後 援：川崎市・神奈川県・山梨県・相模原市・JR貨物（株）

協 賛：パイオニア（株）・JFEメカニカル（株）・JR貨物労組・JR東労組横浜地本・森想人・東林業他

■ ドングリ苗木を家庭で育ててくれる「ドングリ育てたい」を募集



この企画は第61回全国植樹祭神奈川実行委員会との協働で開催し“かなりんちゃん”もお手伝い！

植樹先NPOの跡部理事長が山梨県北杜市から参加され、育てた苗木で「オオムラサキが棲む森をいっしょに創りましょう」とのメッセージがあり、応募した90人に苗木を手渡しました。



■ 大盛況だった「子どもの森」：積み木広場、森パン作り、木の時・ドアノブ作り、鋸引き体験、ドングリ工作等



■ 大人気のミニ電車（協力：JR東日本横浜支社・JR東労組横浜地方本部）



■「木を使うことは森を守ること」を来場者に広報しました

①「集え！未来の森レンジャー」(東洋大「アカシアの木」と学生連合フォレストノバとの合同企画)

11時と13時の2回とも舞台の前は親子でいっぱいになり、子どもたちは森レンジャーの劇を真剣に聞いてくれました。森レンジャーは会場内を回り、子ども達と握手をしたり、どんぐりの苗木贈呈を手伝い大忙しでした。



②ゴミを出さないイベント「リユース食器」の運営を東洋大「アカシアの木」が担い、間伐材のトレイ・箸を使って「木を使うことは森を守ること」を広報しました。



③水源の木材でマンションリフォーム事例展示や流域材で工作、丸太・間伐材等の販売

■新鶴見操車場跡地の「昔と今」歴史展(展示・パイオニア(株)プラズマによる上映会開催)



■木陰のフード(フィリピン料理・山梨産果樹シロップのかき氷・ホットフランク・焼きそば・生ビール等)

